

NEWS RELEASE

「多面的コミュニティ」に参加して、「リア充」を目指す若者たちが急増中！

～若者のコミュニティ参加に関する調査レポートを発表～

(株)NTTアド(東京都品川区、代表取締役社長:軸屋真司)は、社会を良くしたいという目的のもと、特定の興味関心やシングル・イシューに縛られない若年層のコミュニティを「多面的コミュニティ」と定義。これらを運営する若者たちを「コミュニティ・ナビゲーター」とし、代表的な3名にインタビュー調査を行うとともに、彼らに対するロイヤリティの高いフォロワー層に定量調査を実施し、コミュニティ参加意向の高い若者たちのライフスタイルや価値観を、弊社オリジナル発行物『空気読本』VOL.13としてまとめました。

Research1.「社会に良いことがしたい」若者たちのロールモデルとして、「コミュニティ・ナビゲーター」が機能

■鈴木 菜央さん (greenz.jp発行人/NPO法人グリーンズ代表理事)

月間14万人のユニークユーザーを抱えるWebマガジンをメインに、学べる場などリアルにつながる場を総合的に展開。

■斉藤 寛子さん (NPO法人NEWVERY キャリア担当フェロー/チェルシーハウス国分寺キュレーター)

教育寮コミュニティで、学生と多様な社会人メンターが繋がる場を展開。

■篠原 広高さん (就トモCafe店長)

就職活動を始め学生活動を支援するシェアスペースを提供し、学生同士、社会人がヨコ・ナナメで繋がる場を支援。

『空気読本』VOL.13



Research2.首都圏大学生の約2割が、「多面的コミュニティ」に参加経験のあるフォロワー層

多面的コミュニティ参加者は、自己実現欲求、他者との共有欲求、情報感度が高く、若者のトレンドをけん引する可能性が高い

本誌より一部抜粋

図1. 就職や仕事に関する考え方や行動について

あてはまるものを全てお答えください[複数回答]

多面的コミュニティ参加者(高関与層)上位5項目

順位	項目	割合 (%)
1位	仕事を通じて世の中を良くしたいと思っている	27.2
2位	タテの関係とヨコの関係以外の人間関係も必要だ	25.6
3位	自分のやりたいことに応じて、転職すべきだと思う	24.4
4位	目標とする人に近づきたい	23.9
5位	収入よりも仕事のやりがいを重視したい	23.3

図2. ライフスタイルに関する考え方や行動について

あてはまるものを全てお答えください[複数回答]

多面的コミュニティ参加者(高関与層)上位5項目

順位	項目	割合 (%)
1位	もっと自分を輝かせたい	28.3
2位	ネットよりもリアルな友人関係を優先するほうだ	24.4
3位	ぬるま湯につかっているという危機感がある	23.9
4位	価値観や考え方の違う人と話すのが好きだ	23.3
5位	共感してくれる仲間を増やしたい	22.8

出典:NTTアド自主調査「若者のコミュニティ参加に関する調査」

- ・調査対象:多面的コミュニティに参加経験のある首都圏4年制大学生(「高関与層」)180名
多面的コミュニティに参加経験、参加意向ともない首都圏4年制大学生(「無関与層」)180名
- ・調査時期:2014年3月20日～24日
- ・調査手法:インターネット調査

※本誌では、多面的コミュニティ参加者(高関与層)と非参加意向者(無関与層)の違いを多項目にわたり検証

【『空気読本』について】

- ・紙媒体は無料で配布しております。ご希望の方は下記問合せ先までご連絡をお願いいたします。
- ・電子媒体は弊社公式サイトでご覧いただけます。